

好きから見つける！ 君に合う研究



団体
出展

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（茨城県）

●どんな体験なの？

産業技術総合研究所（産総研）は、日本最大級の公的研究機関です。約 2,200 人の研究者が、大きく「エネルギー・環境」「生命工学」「材料・化学」「情報・人間工学」「製造」「地質調査」「計量標準」「量子・AI」の 8 つの研究分野で研究を行っています。この展示では、たくさんある研究の中から、あなたの好みや興味・関心と相性の良い研究分野を見つける「研究分野適性チェック」を行うことができます。

●体験のしかたとコツ

- 質問と答えの選択肢を印刷した大判シートと集計票のセットを使います。
- 各質問に答えると、相性の良い産総研の研究分野がわかります（番号で区分）。
- いくつかの質問への答えを繰り返し、手元の集計票に番号を積み上げていくと、一番数が多いのが自身の興味・関心・特性などにマッチする研究分野と判明します（一番が複数になる場合もあります）。
- 研究分野適性チェックで最もマッチした研究の最新情報を集めたチラシとクリアファイルをプレゼント！
- 研究に関連する公開情報（写真、動画、ウェブコンテンツなど）もご紹介します。
- 将来には全く新しい研究分野ができていくかもしれませんが、今後の進路を考える際の参考にしてください。
- 未来の生活にはどんなものやことが重要になっているか考えてみましょう。
- 地球や環境のことを考えてみましょう。
- 身の回りにも研究材料・対象がたくさんあることを意識しましょう。

例

質問と答え

将来の日本の基幹産業はどれだと思う？

量子コンピューター→⑧

自動車→①

ロボット→③

半導体→⑥



集計票

①エネルギー・環境	●●●●●●●●
②生命工学	●●●●●●●●
③情報・人間工学	●●●●●●●●
④材料・化学	●●●●●●●●

●もっとくわしく知るために

- 産総研の公式ウェブサイトを見える：<https://www.aist.go.jp/>
- 産総研の夏休み講座に行ってみる：2026 年 8 月下旬開催予定
- 産総研の特別公開に行ってみる：2026 年 11 月 21 日（土）開催予定
- おまけ：当日は、研究者や産総研を身近に感じることができるコンテンツを用意します。



- ▶ どうして研究者に？：産総研の研究者が、どんなきっかけでどのようにして研究者になったのかを紹介
- ▶ リクエストノート：「こんな研究をやってほしい」「こんな未来をかなえてほしい」と自由に書いて（描いて）もらうノートを常置します。あなたの夢、かなうかも!? もしくは、将来いっしょに研究しましょう!